

身体抑制の最小化に向けて

当院は、基本理念である、人間性の尊重と心温まる最善の医療を目指し、原則として身体抑制を実施しないことを、ここに宣言します。

1. 身体抑制は原則禁止とし、切迫性・非代替性・一時性の3原則を厳格に遵守します。
2. 身体抑制に代わるケアや環境調整、チーム医療による対応を最優先に検討します。
3. 緊急やむを得ず身体抑制を実施した場合は、最小限の方法や時間とし、その必要性を定期的に評価して、速やかな解除に努めます。
4. 患者さんやご家族への、十分な説明と同意を重視します。
5. 職員への教育や研修を継続し、倫理観と専門性の向上に努めます。
6. 身体抑制の最小化に向けた体制の推進や、身体抑制の実施状況が適正であるかの検証など、組織全体で改善に努めます。

北九州市立門司病院院長

身体抑制実施率の推移(2025年度)

※身体抑制実施率 = 1カ月間に身体抑制を実施した患者数 / 延べ患者数(月) × 100

